

**25th TIFF** 東京国際映画祭  
 TOKYO INTERNATIONAL FILM FESTIVAL The Power of Films. NOW!  
 October 20-28, 2012 www.tiff-jp.net

## 特別オープニング作品 決定!!

# JAPAN IN A DAY

[ジャパン イン ア デイ]

平素はお世話になっております。10月20日(土)~28日(日)に開催の第25回東京国際映画祭、特別オープニング作品が『JAPAN IN A DAY [ジャパン イン ア デイ]』(配給:GAGA★/11月3日(土)公開)に決定し、ワールド・プレミア上映される運びとなりました。

【3.11】から1年。リドリー・スコット監督が世界に投げかけた「1年後の“あの日”を、あなたはどのように過ごしましたか？」の問いに対し、YouTubeを通して投稿されたのは、日本を中心とした12カ国(日本、英国、米国のほか、フランス、ドイツ、中国、南極大陸など)からの、約8000件、総計300時間にもものぼる映像の数々。これらのひとつひとつの瞬間を1本の映画にした時、つながるのは私たちの想い。そこには、どんなドラマが紡ぎだされるのか・・・  
 本作は今年の3月11日に収録された投稿映像を1本の映画にまとめあげた作品であり、まさに、復興への道のりとしての今が息づく、東京から世界へ発信すべき意義のある作品です。

※なお、東京国際映画祭は昨年のTIFF ARIGATOプロジェクトに引き続き、本年も募金等を通して震災への取り組みを行って参ります。

### 『JAPAN IN A DAY [ジャパン イン ア デイ]』

Japan in a Day

製作総指揮:リドリー・スコット  
 エグゼクティブ・プロデューサー:亀山千広  
 監督:フィリップ・マーティン、成田岳  
 配給:ギャガ  
 公開:11月3日(土)TOHOシネマズ六本木ヒルズ他全国公開  
 第25回東京国際映画祭 特別招待作品ワールド・プレミア上映



©2012 FUJI TELEVISION NETWORK, INC., JAPAN IN A DAY FILMS LTD.

### 特別じゃない日なんて、1日もない。

例えば、広げた新聞のいちばん上に、3月11日という日付を見つけて一瞬手が止まる。これから先も、そうした瞬間を迎えるのかもしれない。あれから1年後の2012年3月11日。人は、どんな24時間を送ったのでしょうか。ここには、人々がその日撮影した様々なシーンが収められています。そんなひとつひとつの映像がつながり、ストーリーになり、一本の映画になっているのを目にすると、あなたはきっと気づくはず。特別じゃない日なんて、人生には1日もない、ということに。2012年3月11日という1日が始まり、終わっていくという特別。そして今、自分がここに、生きているという特別。

#### 【作品に関するお問合せ】

パブリシティ:伊藤麻衣子(090-6924-0882) 倉林実央(090-8332-5846) / WEBパブリシティ:フラッグ 濱中優佳(03-5774-6398)  
 配給・宣伝:ギャガ宣伝部 中山・松下 (050-5810-1357)

＜東京国際映画祭 パブリシティに関するお問い合わせ＞  
 マンハッタンピープル(丸目・渡辺・相良)TEL:03-6215-6220 FAX:03-6215-6221  
 東京国際映画祭事務局 コミュニケーション 広報グループ宣伝チーム  
 TEL:03-3553-4793 FAX:03-3553-4788

＜ご掲載用お問い合わせ先:第25回東京国際映画祭＞

■イベントタイトル:第25回東京国際映画祭 ■開催期間:10月20日(土)~10月28日(日)9日間

■会場:六本木ヒルズ(港区)ほか ■チケット発売日:10月6日(土)よりticket boardにて一般発売開始

■オフィシャルHP:<http://www.tiff-jp.net> ■併設マーケット:TIFFCOM2012(10月23日(火)~25日(木)) <http://www.tiffcom.jp>

※第25回東京国際映画祭 ラインアップ発表記者会見は9月20日(木)を予定しております。